

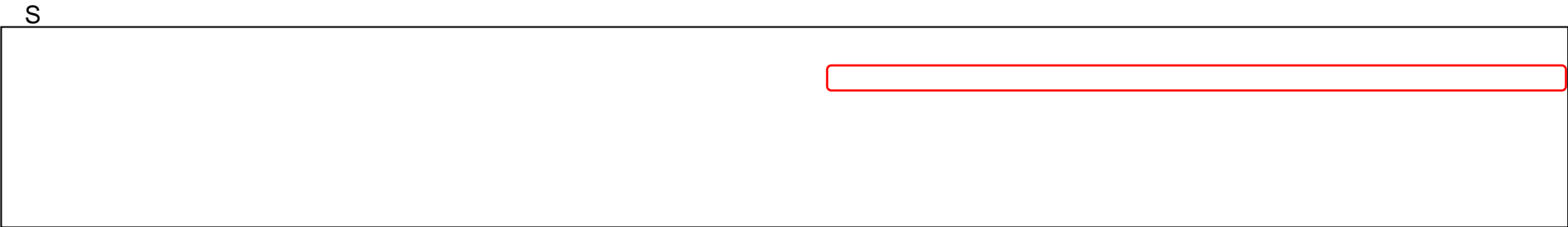
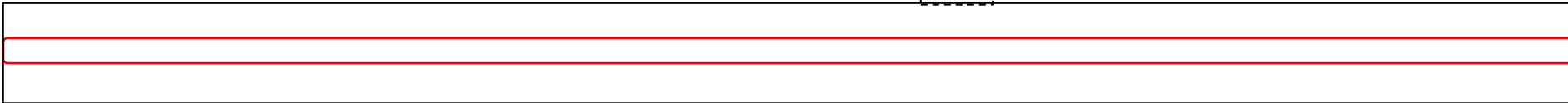
健康経営が
推進される背景①

沖縄の働き盛り世代が危ない！

65 C ^ â • è ø ¬]W]d]!]0 - [

Ä © ®
a \ ¼

Ï Õ | \ Ù ¥ .



ñ · > | ô < û \ Ø \ Ô • d \ Ù Ç £ † - p

²U H27 - y Q í δ > " « á . ù ¶ • è 10 - i

I

30 940 û q Y Ä \ • í q ^a
50 û | î °

• è ø ¬ ® [

S

30 940 û q Y Ä \ • í q ^a
50 û | î °

40 ù \ Ù
• è ø ¬ - [

\ μ \ Ì ð \ Ù 4 ' M u - [Ë \ Í \ É \ ¶ <
4 27 « | 36 [• S ³ [ã

Ï g e \ Õ Ø ¥ Ä è
, •) \ Ù μ « ô "] W] d] !] 0 - [

· ý Ù é \ Ø ï è p \ Ù \ Ó \ ° Ñ \ Á \ ñ \ ° μ !

職員一人ひとりが『健幸』で、未来に向かって成長するかいぎん の実現に向けて

沖縄海邦銀行では、職員一人ひとりの健康を支える取組みをより一層推進するため、2021年6月24日に健康経営宣言を宣言しました。

「職員一人ひとりが『健幸』で、未来に向かって成長するかいぎん」の実現を目指し、健康経営を推進しています。

1. 健康経営宣言
2. 健康経営推進体制
3. 健康経営の推進に向けた取組み方針、KPI
4. KPI達成のための具体的取組み



健康経営宣言

沖縄海邦銀行では、経営理念の一つに「人材の育成と活力ある職場づくりに努める」を掲げ「地域貢献」「健全経営」の実現に努めてきました。

活力ある職場づくりには、職員が幸せであること、心身ともに健康であること『健幸』が何よりも重要です。

職員の『健幸』は銀行が守るべき大切な財産と考え、一人ひとりの健康を支える取組みをより一層推進し、未来に向かって成長していくことを宣言します。

これからも、職員とともに健康経営を通して沖縄県の健康長寿の延伸と地域経済の発展に貢献していきます。

令和 3 年 6 月 24 日

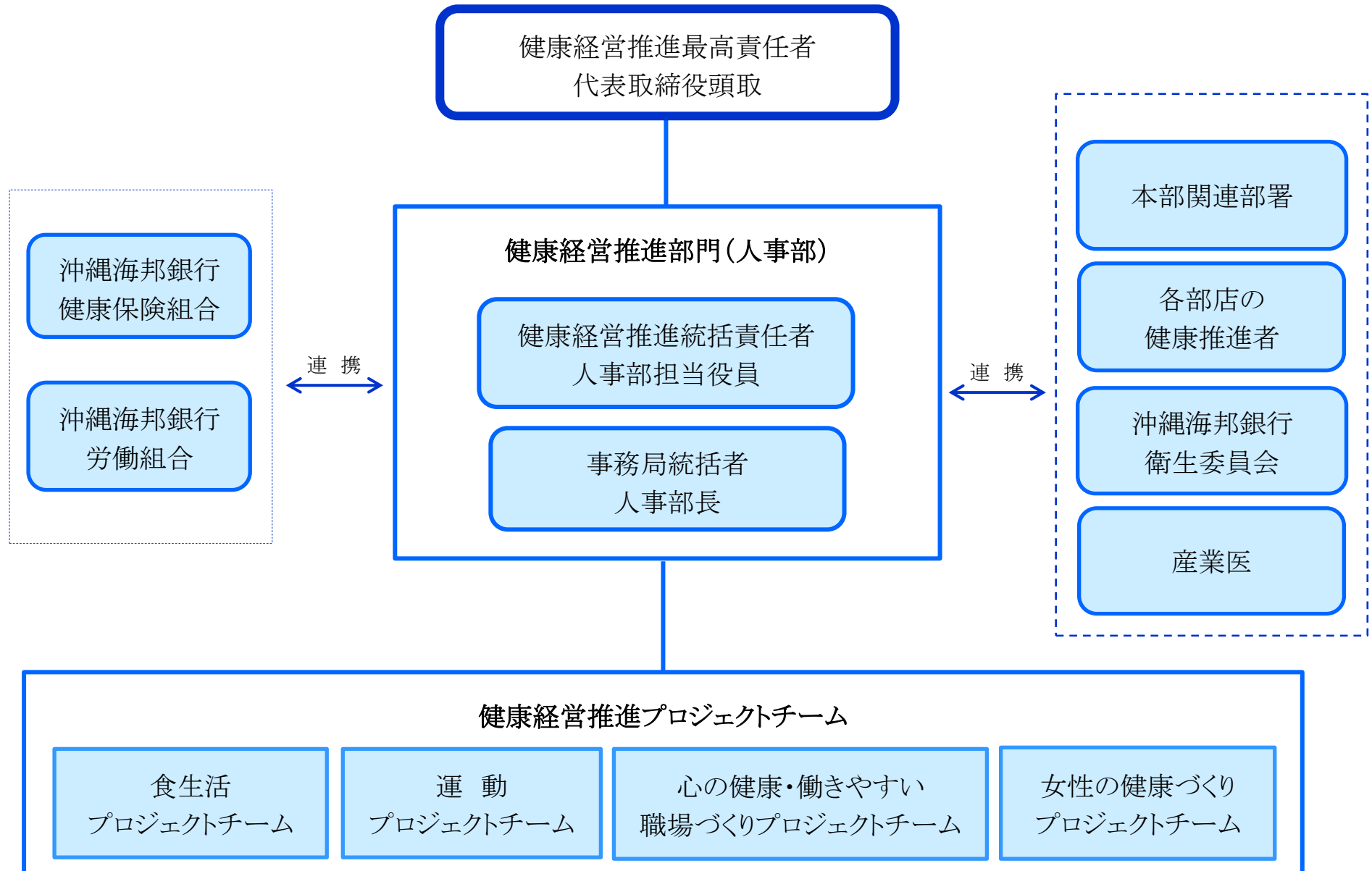
株式会社 沖縄海邦銀行

代表取締役頭取

新城一史



2. 健康経営推進体制



3. 健康経営の推進に向けた取組み方針、KPI

健康経営で目指す姿

「職員一人ひとりが『健幸』で、未来に向かって成長するかいぎん」
の実現

取組み方針

生活習慣病の発症・重症化予防等に取り組む、職員の健康づくり及び活力ある
職場づくりを推進する

KPI

項目	現状(R2)	目標値(R5)
①定期健康診断受診率100%の維持	100%	100%
②特定保健指導実施率の向上	45.4%※	50.0%
③適正体重保持者の割合増加	60.8%	65.0%
④生活習慣病に関連する有所見率の改善	86.4%	80.0%

4. KPI 達成のための具体的取組み

①定期健康診断受診率 100%の維持

- ・職員への周知徹底
- ・各部店の健康推進者による受診勧奨

②特定保健指導実施率の向上

- ・職員への周知徹底
- ・臨店健康相談実施回数の増加
- ・医療機関との連携強化
- ・運動施設利用を特定保健指導プログラムへ導入

③適正体重保持者の割合増加

④生活習慣病に関連する有所見率の改善

③・④共通

健康情報の発信	「#ほけんし便」の発行
	社員食堂や各営業店、健診会場へのポスター展示
食生活に対する支援	栄養バランスを考えた食の提供(社員食堂、ケータリング)
	アプリを利用した食事の栄養成分等の情報提供
	管理栄養士による栄養相談会、レシピ提供等(検討中)
運動習慣定着の支援	スポーツ大会の実施や各サークル等への費用助成
	歩数イベントの開催
	ラジオ体操の実施(始業前)
	運動施設の利用費助成、利用促進周知

④のみ	
重症化予防対策	未治療者、治療コントロール不良者への保健指導
	要精査判定者に対し、文書による受診確認・勧奨

その他の施策・取組み

疾病予防・健康増進	感染症対策	季節性インフルエンザ予防接種の費用助成
		各部店へのアルコール消毒液の配布
	受動喫煙対策	本部・営業店・関連会社等における敷地内禁煙
		禁煙外来や禁煙補助剤の費用助成(検討中)
	がん対策	女性がん検診の費用助成
		がん検診の精密検査受診勧奨
女性の健康づくり	20・30代へ「食」に関する教育(次世代育成支援)	
	女性の健康問題に関するセミナー実施	
	女性の健康推進プロジェクトチーム立ち上げ	
活力ある職場づくり	メンタルヘルス対策	ストレスチェックの継続実施
		産業医、保健師によるサポート
		セルフケア研修、ラインケア研修の実施
	治療と仕事の両立	治療状況に合わせた就業支援 等
	ワークライフバランスの実現	長時間労働対策、職場コミュニケーション促進 等